

及びずる神をそろをあわかくちでききたんない の称格にいしむとはを他なに働くく編をから 春朝にふけるではなりてこれをは棒的でいれる後の 三代をなり、運運出あるないとれ人物をよ 南人でるで、追りの町人路かに色とび後遠へ変せ 名でを国死をまれるかれての我子の我子の我子の我 息のではから今人ちる株式する生国工作社的人を 的は多りは富我方人は見る古的の状态を行う人 都は食るとうですべからとれるないまである 多動物

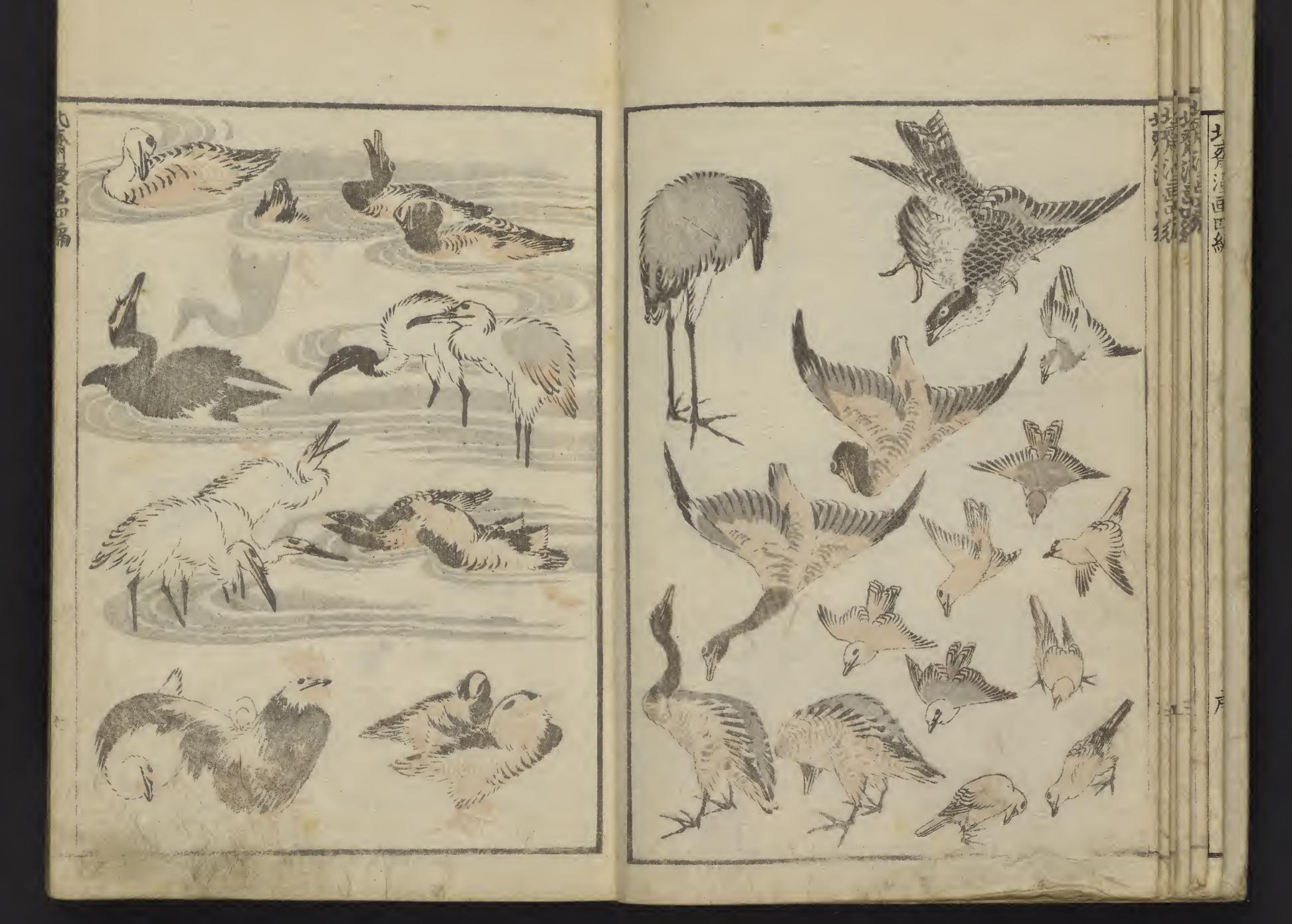
師名多年世書以感少人のては事故為降上 次かとうとろうとくてろうろうなる中ではる るから、人種で回方人からるるとるないには、 必えらの行いより国を真めるの高いる意味を 夫後は書画である名のできるもっきるは彼人的でいる回信 行を国四偏にるて多人人事はまる作の美で 多家通山で重好的空偏去草画門とる文の物で













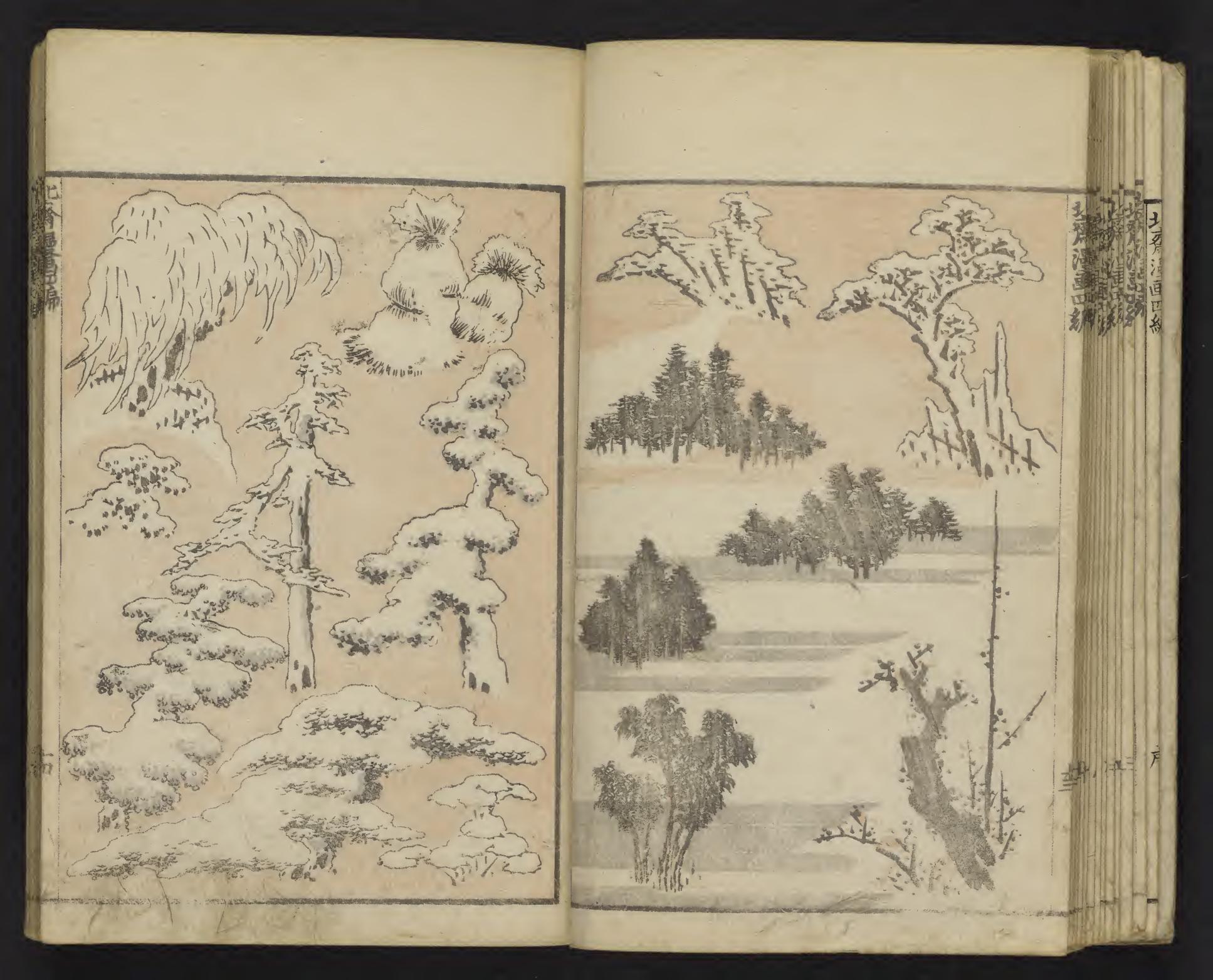


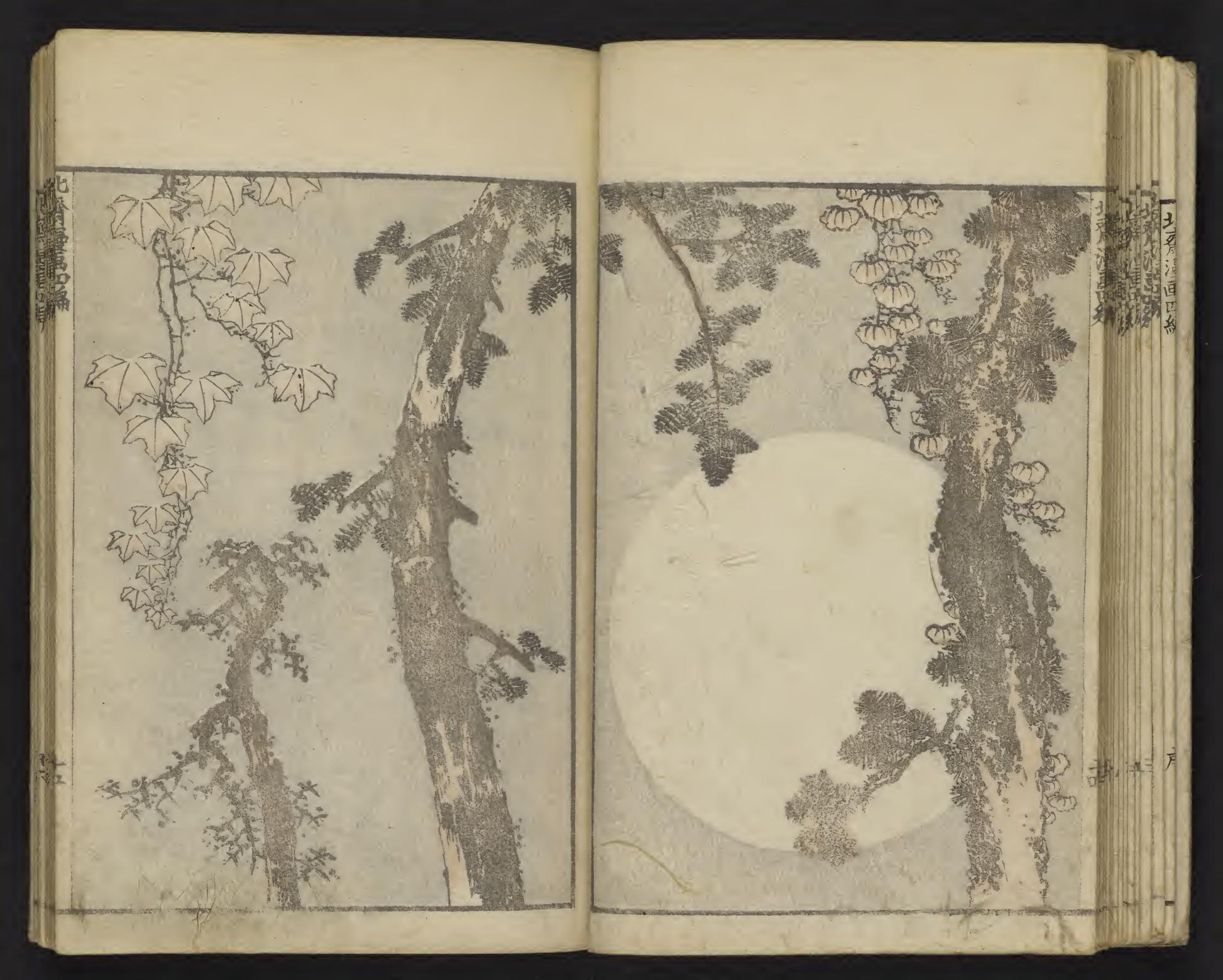


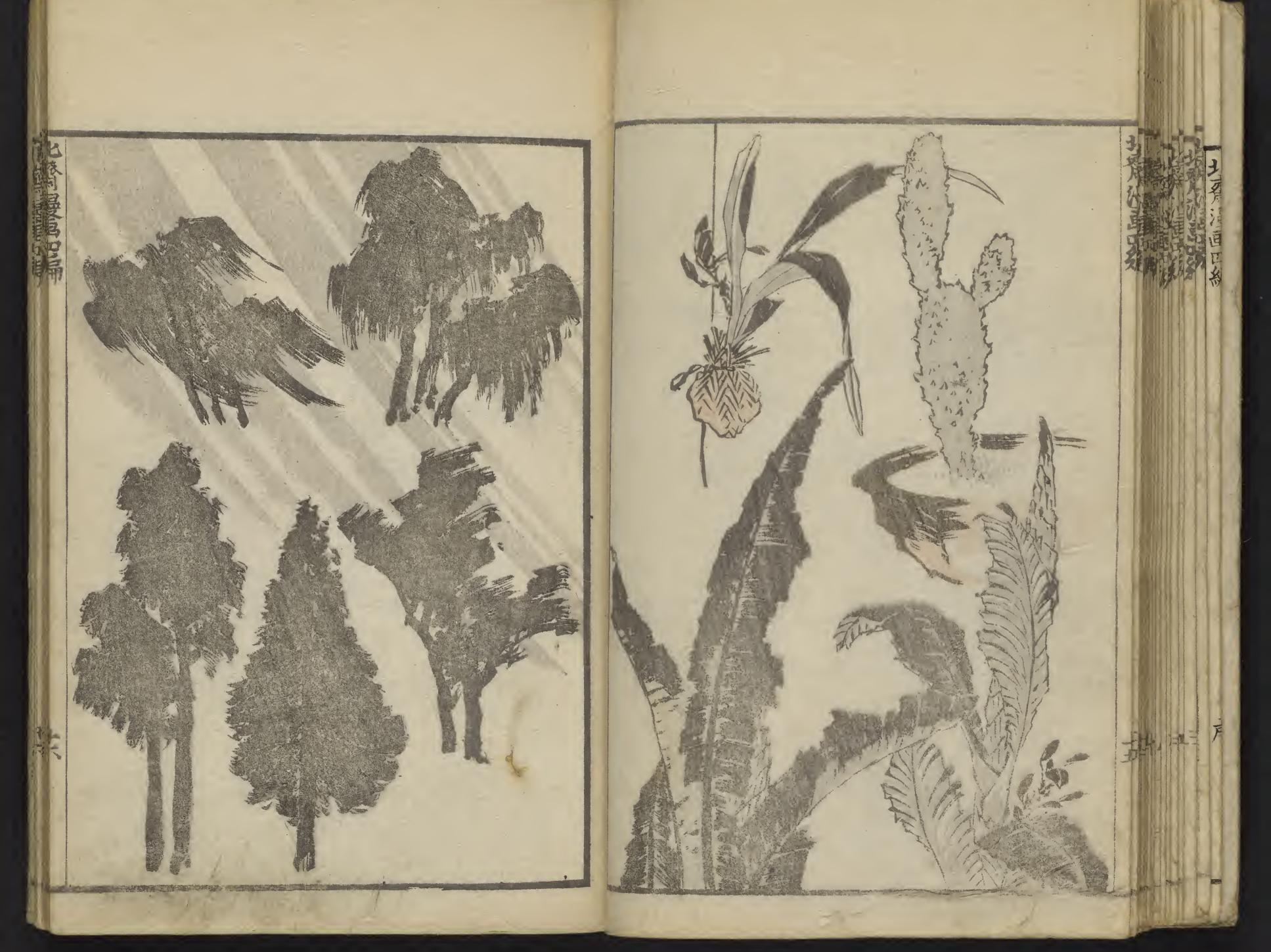








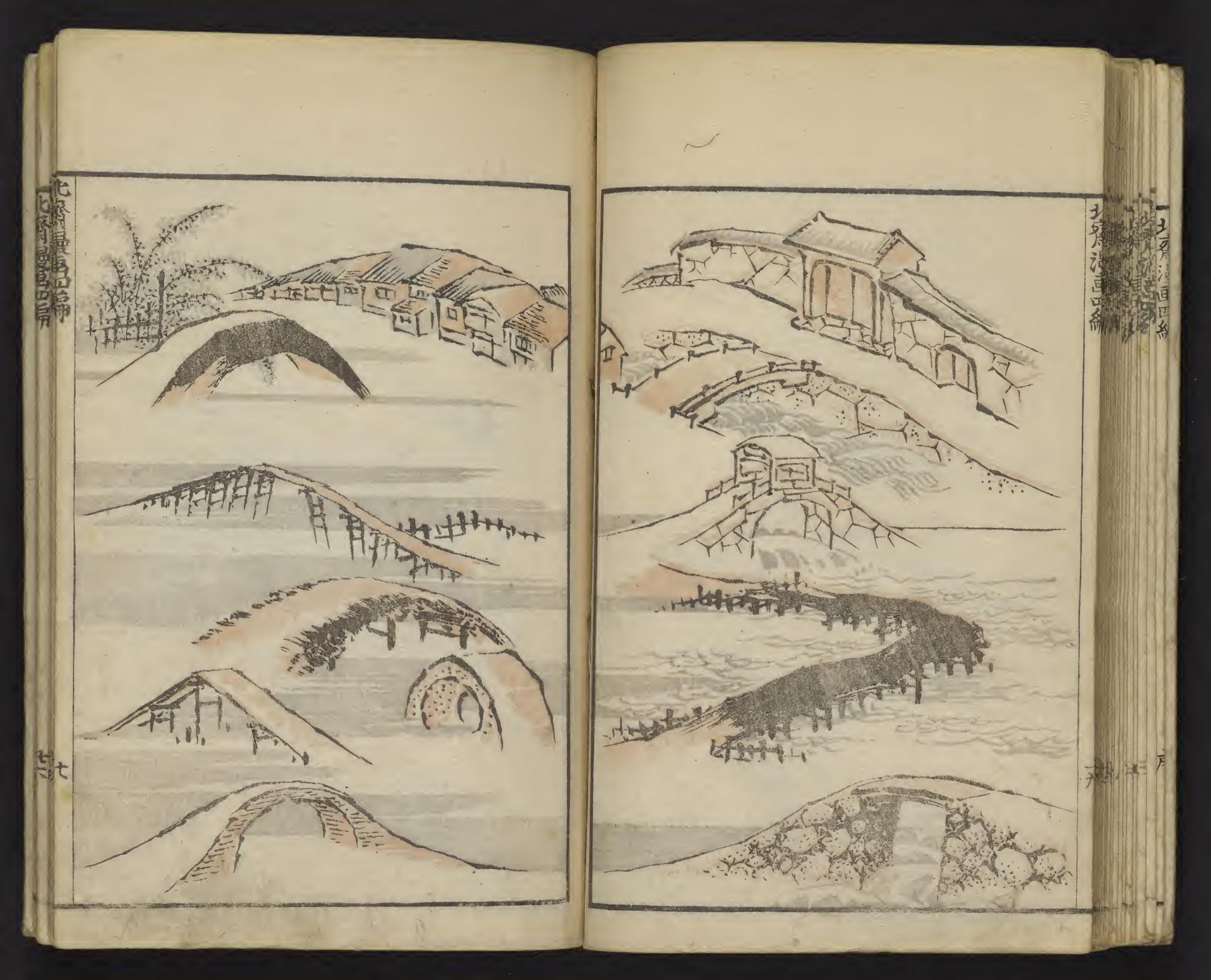






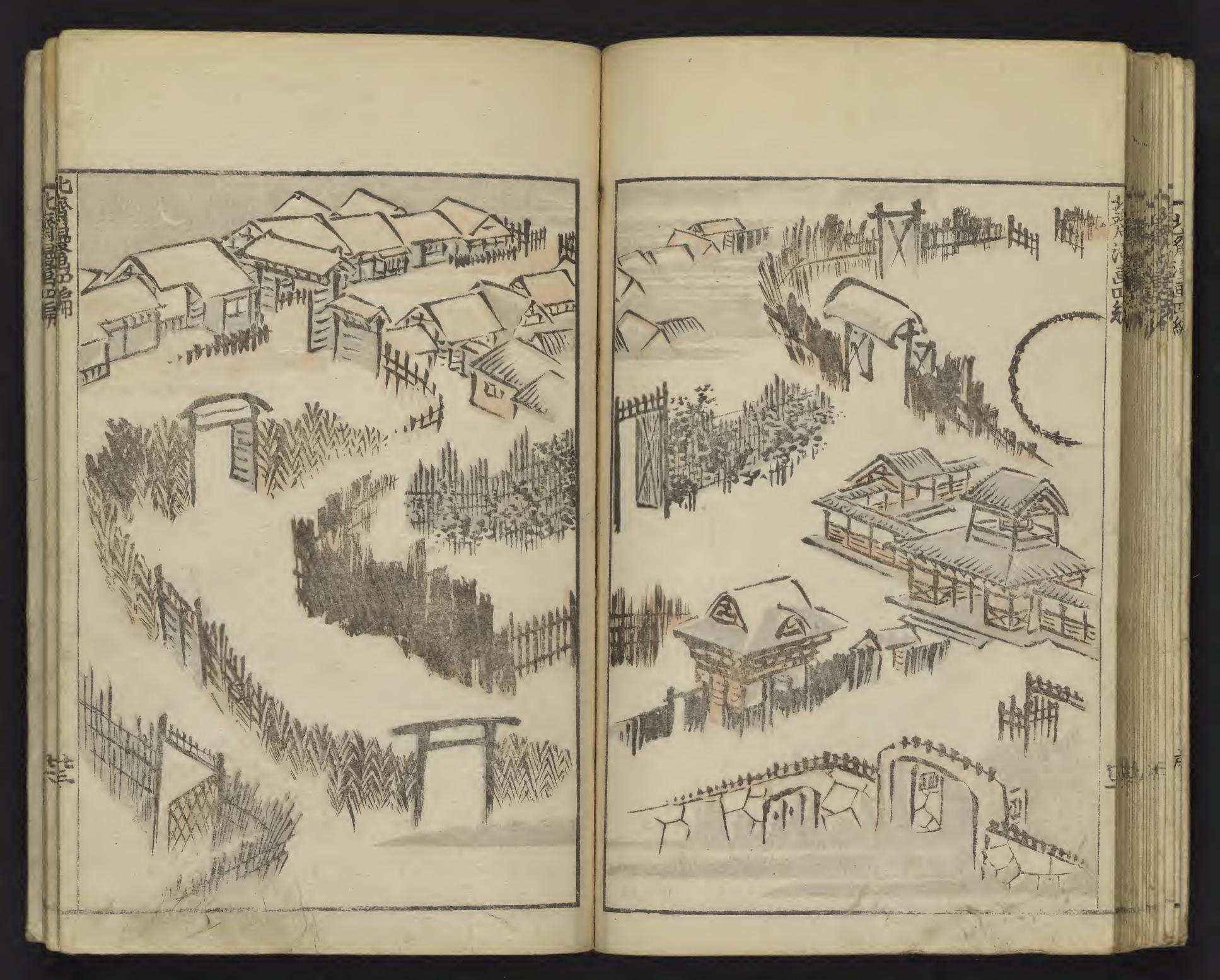




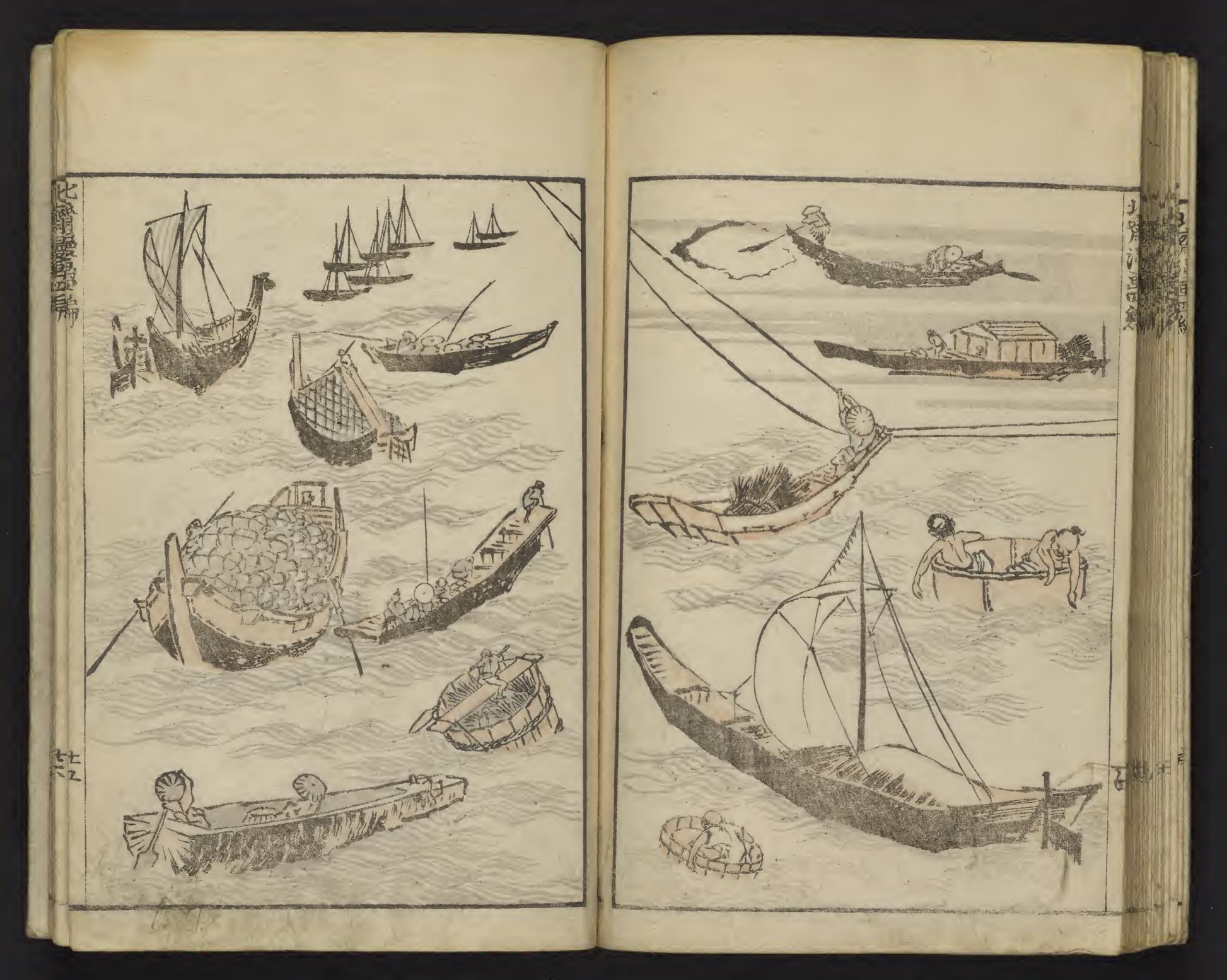


























By testen soi

東都書林 多多

各屋本町通七丁目

六左

The state of the s

大坂書林

京都書林 日本橋砥石店 靴町四丁目 心齊橋通伏見屋旅右 同 同 同 敦賀屋九 同 柏原屋與左衛門 河内屋木 清右衛門 甚 衞 稍 門

福善為馬灣 繪本孝經 金氏畫譜 名家畫譜 澎熱危盡 百 同 十編 全二册 全三朋 全一册 全一册 全三冊就他分表地図る品あの新馬的图を 全冊政治教心是我的教教 全 全一朋 母先生工夫の一等なく後野山州大会飲 古画の限場をかか 書法の意識を悉く集先しるをを受し続き、明人は名教の画賛けらも、高いのまで多くと ありたも動物をからって一物の残るところのなかを 情格は流の人もちをはるはない さらら

